別記様式第２号（その１の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

基　本　計　画　書

基　本　計　画

事項	記入欄	備考
計画の区分	大学院の研究科の廃止	
フリガナ 設置者	ガッコウホウジン　メイジョウダイガク 学校法人　名城大学	
フリガナ 大学の名称	メイジョウダイガクダイガクイン 名城大学大学院（Meijo University Graduate Schools）	
大学本部の位置	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地	
大学の目的	本大学院は、教育基本法及び学校教育法の規定するところに従い、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、もって文化の進展に寄与することを目的とする。	
新設学部等の目的	法務研究科は平成22年度から定員未充足が続いており、将来に亘る教育研究の継続は困難であると判断し、平成29年度から学生募集を停止している。令和2年3月をもって、在籍者がいなくなったため当該研究科を廃止する。	

新設学部等の概要

新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	年	人	年次 人	人		年　月 第　年次	
法務研究科 【Law School】 法務専攻 【Division of Legal Practice】	3	— (25)	—	— (90)	法務博士 （専門職）	平成29年4月 第1年次 （学生募集停止）	愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
計		— (25)	—	— (90)			

同一設置者内における変更状況（定員の移行，名称の変更等）	別添資料に記載。

教育課程

新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数
	講義	演習	実験・実習	計	
	科目	科目	科目	科目	単位

教員組織の概要

学部等の名称		専任教員等						兼任教員等
		教授	准教授	講師	助教	計	助手	
		人	人	人	人	人	人	人
新設分	法務研究科 法務専攻（専門職学位課程）	— (0)	— (0)	— (0)	— (0)	— (0)	— (0)	— (0)
新設分	計	— (0)	— (0)	— (0)	— (0)	— (0)	— (0)	— (—)
既設分	法学研究科 法律学専攻（修士課程）	— (25)	— (13)	— (0)	— (0)	— (38)	— (0)	— (6)
既設分	法律学専攻（博士後期課程）	— (17)	— (0)	— (0)	— (0)	— (17)	— (0)	— (0)
既設分	経営学研究科 経営学専攻（修士課程）	— (15)	— (5)	— (0)	— (0)	— (20)	— (0)	— (2)
既設分	経営学専攻（博士後期課程）	— (15)	— (0)	— (0)	— (0)	— (15)	— (0)	— (0)
既設分	経済学研究科 経済学専攻（修士課程）	— (16)	— (9)	— (0)	— (0)	— (25)	— (0)	— (0)
既設分	経済学専攻（博士後期課程）	— (10)	— (0)	— (0)	— (0)	— (10)	— (0)	— (0)
既設分	理工学研究科（修士（博士前期）課程）	— (5)	— (0)	— (0)	— (0)	— (5)	— (0)	— (0)
既設分	理工学研究科（博士（博士後期）課程）	— (3)	— (0)	— (0)	— (0)	— (3)	— (0)	— (0)
既設分	数学専攻（博士前期課程）	— (9)	— (6)	— (0)	— (1)	— (16)	— (0)	— (17)
既設分	数学専攻（博士後期課程）	— (9)	— (0)	— (0)	— (0)	— (9)	— (0)	— (0)
既設分	機械工学専攻（修士課程）	— (9)	— (0)	— (0)	— (0)	— (9)	— (0)	— (0)
既設分	機械工学専攻（博士後期課程）	— (22)	— (12)	— (0)	— (0)	— (34)	— (0)	— (0)

教員組織の概要	既設分	情報工学専攻（修士課程）	— (9)	— (8)	— (0)	— (0)	— (17)	— (0)	— (13)
		電気電子工学専攻（博士前期課程）	— (12)	— (5)	— (0)	— (0)	— (17)	— (0)	— (13)
		材料機能工学専攻（修士課程）	— (9)	— (3)	— (0)	— (0)	— (12)	— (0)	— (13)
		応用化学専攻（修士課程）	— (5)	— (4)	— (0)	— (0)	— (9)	— (0)	— (18)
		交通機械工学専攻（修士課程）	— (6)	— (6)	— (0)	— (0)	— (12)	— (0)	— (15)
		メカトロニクス工学専攻（修士課程）	— (5)	— (4)	— (0)	— (0)	— (9)	— (0)	— (18)
		社会基盤デザイン工学専攻（修士課程）	— (8)	— (4)	— (0)	— (0)	— (12)	— (0)	— (13)
		環境創造学専攻（修士課程）	— (5)	— (6)	— (0)	— (0)	— (11)	— (0)	— (14)
		建築学専攻（修士課程）	— (10)	— (6)	— (0)	— (2)	— (18)	— (0)	— (16)
		電気・情報・材料・物質工学専攻（博士後期課程）	— (33)	— (5)	— (0)	— (0)	— (38)	— (0)	— (0)
		社会環境デザイン工学専攻（博士後期課程）	— (29)	— (4)	— (0)	— (0)	— (33)	— (0)	— (0)
		農学研究科 農学専攻（修士課程）	— (20)	— (18)	— (0)	— (4)	— (42)	— (0)	— (2)
		農学専攻（博士後期課程）	— (20)	— (0)	— (0)	— (0)	— (20)	— (0)	— (1)
		薬学研究科 薬学専攻（博士課程）	— (27)	— (18)	— (0)	— (0)	— (45)	— (0)	— (6)
		都市情報学研究科 都市情報学専攻（修士課程）	— (22)	— (2)	— (0)	— (0)	— (24)	— (0)	— (0)
		都市情報学専攻（博士後期課程）	— (21)	— (2)	— (0)	— (0)	— (23)	— (0)	— (0)
		人間学研究科 人間学専攻（修士課程）	— (13)	— (2)	— (0)	— (0)	— (15)	— (0)	— (1)
		総合学術研究科 総合学術研究科（博士前期課程）	— (9)	— (3)	— (0)	— (1)	— (13)	— (0)	— (9)
		総合学術研究科（博士後期課程）	— (9)	— (1)	— (0)	— (0)	— (10)	— (0)	— (4)
		計	— (240)	— (126)	— (0)	— (8)	— (374)	— (0)	— (—)
	合計		— (240)	— (126)	— (0)	— (8)	— (374)	— (0)	— (—)

教員以外の職員の概要	職種	専任	兼任	計
	事務職員	人 — (235)	人 — (131)	人 — (366)
	技術職員	— (7)	— (4)	— (11)
	図書館専門職員	— (0)	— (4)	— (4)
	その他の職員	— (0)	— (0)	— (0)
	計	— (242)	— (139)	— (381)

校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計
	校舎敷地	㎡	㎡	㎡	㎡
	運動場用地	㎡	㎡	㎡	㎡
	小計	㎡	㎡	㎡	㎡
	その他	㎡	㎡	㎡	㎡
	合計	㎡	㎡	㎡	㎡

校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計
	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)	㎡ (㎡)

教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設
	室	室	室	室 (補助職員　人)	室 (補助職員　人)

専任教員研究室	新設学部等の名称	室数
		室

図書・設備	新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕	学術雑誌〔うち外国書〕	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標本
		冊	種		点	点	点
		〔 〕	〔 〕	〔 〕			
		（ 〔 〕）	（ 〔 〕）	（ 〔 〕）	（ ）	（ ）	（ ）
	計	〔 〕	〔 〕	〔 〕			
		（ 〔 〕）	（ 〔 〕）	（ 〔 〕）	（ ）	（ ）	（ ）

図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数
	㎡		

体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要
	㎡	

経費の見積り及び維持の概要	区分	開設前年度	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
経費の見積り	教員１人当り研究費等							
	共同研究費等							
	図書購入費							
	設備購入費							

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	千円	千円	千円	千円	千円	千円

学生納付金以外の維持方法の概要	

既設大学等の状況	大学の名称	名城大学大学院							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	法学研究科								愛知県名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地
	法律学専攻								
	修士課程	2	15	—	30	修士（法学）	0.20	昭和42年度	
	博士後期課程	3	8	—	24	博士（法学）	0.12	昭和44年度	
	経営学研究科								
	経営学専攻								
	修士課程	2	20	—	40	修士（経営学）	0.25	平成13年度	
	博士後期課程	3	3	—	9	博士（経営学）	0.22	平成15年度	
	経済学研究科								
	経済学専攻								
	修士課程	2	10	—	20	修士（経済学）	0.15	平成12年度	
	博士後期課程	3	3	—	9	博士（経済学）	0.33	平成14年度	
	理工学研究科								
	数学専攻								
	博士前期課程	2	8	—	16	修士（理学）	0.18	平成14年度	
	博士後期課程	3	2	—	6	博士（理学）	0.33	平成7年度	
	情報工学専攻								
	修士課程	2	30	—	60	修士（工学）	0.66	平成14年度	
	電気電子工学専攻								
	博士前期課程	2	25	—	50	修士（工学）	1.10	平成14年度	
	材料機能工学専攻								
	修士課程	2	35	—	70	修士（工学）	0.84	平成14年度	
	応用化学専攻								
	修士課程	2	24	—	48	修士（工学）	0.49	平成29年度	

既設大学等の状況	理工学研究科 機械工学専攻								愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目501番地	
	修士課程	2	30	—	60	修士（工学）	1.06	平成14年度		
	博士後期課程	3	5	—	15	博士（工学）	0.20	平成4年度		
	交通機械工学専攻									
	修士課程	2	25	—	50	修士（工学）	0.76	平成14年度		
	メカトロニクス工学専攻									
	修士課程	2	24	—	48	修士（工学）	0.76	平成29年度		
	社会基盤デザイン工学専攻									
	修士課程	2	18	—	36	修士（工学）	0.32	平成14年度		
	環境創造学専攻									
	修士課程	2	8	—	16	修士（工学）	0.62	平成14年度		
	建築学専攻									
	修士課程	2	16	—	32	修士（工学）	0.71	平成14年度		
	電気・情報・材料・物質工学専攻									
	博士後期課程	3	10	—	30	博士（工学）	0.13	平成5年度		
	社会環境デザイン工学専攻									
	博士課程	3	5	—	15	博士（工学）	0.60	平成4年度		
	農学研究科 農学専攻									
	修士課程	2	20	—	40	修士（農学）	1.55	昭和48年度		
	博士後期課程	3	5	—	15	博士（農学）	0.13	昭和51年度		
	薬学研究科 薬学専攻								愛知県名古屋市 天白区八事山 150番地	
	博士課程（4年制）	4	4	—	16	博士（薬学）	1.37	平成24年度		
	都市情報学研究科 都市情報学専攻									
	修士課程	2	8	—	16	修士（都市情報学）	0.50	平成11年度		
	博士後期課程	3	4	—	12	博士（都市情報学）	0.25	平成13年度	愛知県名古屋市 東区矢田南 四丁目102番9	
	人間学研究科 人間学専攻									
	修士課程	2	8	—	16	修士（人間学）	0.06	平成23年度		
	総合学術研究科 総合学術専攻								愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目501番地	
	博士前期課程	2	8	—	16	修士（学術）	0.06	平成14年度		
	博士後期課程	3	4	—	12	博士（学術）	0.25	平成14年度		
	大　学　の　名　称	名城大学								
	学　部　等　の　名　称	修業年限	入学定員	編入学定　員	収容定員	学位又は称号	定　員超過率	開設年度	所　在　地	
	法学部						1.03		愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目501番地	
	法学科	4	400	—	1,600	学士（法学）	1.03	平成11年度		
	応用実務法学科	4	—	—	—	学士（法学）	—	平成11年度		平成28年度から学生募集停止

既設大学等の状況	経営学部						1.01		愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目501番地	
	経営学科	4	215	—	860	学士（経営学）	0.99	平成12年度		
	国際経営学科	4	95	—	380	学士（経営学）	1.06	平成12年度		
	経済学部						1.03			
	経済学科	4	210	—	840	学士（経済学）	0.99	平成12年度		
	産業社会学科	4	100	—	400	学士（経済学）	1.13	平成12年度		
	理工学部						0.99			
	数学科	4	90	—	360	学士（理学）	0.97	平成12年度		
	情報工学科	4	150	—	600	学士（工学）	1.03	平成16年度		
	電気電子工学科	4	150	—	600	学士（工学）	1.03	平成12年度		
	材料機能工学科	4	80	—	320	学士（工学）	1.05	平成12年度		
	応用化学科	4	70	—	280	学士（工学）	0.90	平成25年度		
	機械工学科	4	125	—	500	学士（工学）	0.95	平成12年度		
	交通機械工学科	4	125	—	500	学士（工学）	0.97	平成12年度		
	メカトロニクス工学科	4	80	—	320	学士（工学）	1.01	平成25年度		
	社会基盤デザイン工学科	4	90	—	360	学士（工学）	0.96	平成12年度		
	環境創造学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成12年度		令和2年度から 学生募集停止
	環境創造工学科	4	80	—	80	学士（工学）	0.98	令和2年度		
	建築学科	4	145	—	580	学士（工学）	0.99	平成12年度		
	農学部						1.01			
	生物資源学科	4	110	—	440	学士（農学）	1.04	平成11年度		
	応用生物化学科	4	110	—	440	学士（農学）	0.99	平成11年度		
	生物環境科学科	4	110	—	440	学士（農学）	1.00	平成17年度		
	薬学部						1.06		愛知県名古屋市 天白区八事山 150番地	
	薬学科（6年制）	6	265	—	1,560	学士（薬学）	1.06	平成18年度		
	都市情報学部						0.97		愛知県名古屋市 東区矢田南 四丁目102番9	
	都市情報学科	4	220	—	880	学士（都市情報学）	0.97	平成7年度		
	人間学部						1.05			
	人間学科	4	220	—	880	学士（人間学）	1.05	平成15年度		
	外国語学部						1.03			
	国際英語学科	4	130	—	520	学士（外国語学）	1.03	平成28年度		
附属施設の概要	該当なし									

（注）

1　共同学科等の認可の申請及び届出の場合，「計画の区分」，「新設学部等の目的」，「新設学部等の概要」，「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

2　「教員組織の概要」の「既設分」については，共同学科等に係る数を除いたものとすること。

3　私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

4　大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「校地等」，「校舎」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」，「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず，斜線を引くこと。

5　「教育課程」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。

6　空欄には，「－」又は「該当なし」と記入すること。

別添

学校法人名城大学の沿革

大正15年　5月	名古屋高等理工科講習所を中区御器所町に開設
昭和　3年　4月	名古屋高等理工科講習所が、名古屋高等理工科学校〔夜間〕（電気科、数学科、物理科、化学科）として認可、中区新栄町（東新町校舎）で開校
昭和　8年　1月	名古屋高等理工科学校〔夜間〕中等科を設置
昭和12年　4月	中区不二見町に校舎移転
	名古屋高等理工科学校〔昼間〕電気科・機械科、〔夜間〕機械、〔昼間〕中等科、〔昼間〕高等科を設置
昭和17年　4月	中村区新富町に校舎移転
昭和21年10月	「財団法人名古屋高等理工科学園」を設立
昭和22年　9月	名古屋専門学校応用物理学科（電気分科、機械分科、土木分科、建築分科、紡績分科）、数学科を設置
	（ 9月22日開校 ）
昭和23年　4月	名古屋専門学校応用物理学科の名称を第一部応用物理学科（電気分科、機械分科、土木分科、建築分科）、第二部応用物理学科（電気分科、機械分科、土木分科、建築分科）に変更
	名古屋専門学校第一部法政科、第一部商科、第二部法政科、第二部商科を設置
6月	名古屋文理高等学校(附属高等学校の前身)を設置
昭和24年　4月	名城大学商学部第一部、商学部第二部を設置
昭和25年　4月	名城大学法商学部第一部（法学科、商学科）、法商学部第二部（法学科、商学科）、理工学部第一部（数学科、電気工学科、機械工学科、建設工学科）、理工学部第二部（数学科、電気工学科、機械工学科、建設工学科）及び農学部（農学科）を設置（商学部、商学部二部は廃止）
	名城大学短期大学部（商経科第一部、商経科第二部）を設置
昭和26年　3月	組織変更により「学校法人名城大学」を設立
4月	教職課程部を設置
昭和29年　4月	名城大学薬学部薬学科を設置（春日井市鷹来町）
	名城大学大学院商学研究科商学専攻修士課程を設置
	名城大学短期大学部電気科第一部、機械科第一部を設置
昭和30年12月	名城大学薬学部を鷹来校舎から八事校舎に移転
昭和40年　4月	名城大学薬学部製薬学科及び理工学部一部交通機械学科を設置
昭和40年12月	名城大学本部、法商学部第一部、大学院商学研究科及び短期大学部商経科第一部を駒方校舎から天白校舎に移転
昭和41年　4月	名城大学大学院薬学研究科薬学専攻修士課程を設置
昭和42年　4月	名城大学法学部一部法学科、法学部二部法学科及び商学部一部商学科、商学部二部商学科を設置　（法商学部第一部、法商学部第二部は廃止）

昭和42年 4月	名城大学大学院法学研究科法律学専攻修士課程を設置
	名城大学理工学部一部（電気工学科、機械工学科、交通機械学科）を中村校舎から天白校舎に移転
昭和43年 4月	名城大学理工学部一部（数学科、建設工学科）を中村校舎から天白校舎に移転
12月	名城大学農学部を鷹来校舎から天白校舎に移転
昭和44年 3月	名城大学短期大学部電気科第一部、機械科第一部を廃止
4月	名城大学大学院法学研究科法律学専攻博士後期課程を設置
昭和46年 4月	名城大学大学院薬学研究科薬学専攻博士後期課程を設置
昭和47年 4月	名城大学農学部農芸化学科を設置
昭和48年 4月	名城大学理工学部一部土木工学科、建築学科、理工学部二部交通機械学科、土木工学科、建築学科を設置（理工学部一部建設工学科、理工学部二部建設工学科は廃止）
	名城大学大学院農学研究科農学専攻修士課程を設置
昭和50年 4月	名城大学薬学専攻科薬学専攻を設置
昭和51年 4月	名城大学商学部一部経済学科を設置
	名城大学大学院農学研究科農学専攻博士後期課程を設置
昭和52年 3月	名城大学短期大学部商経科第二部を廃止
4月	名城大学大学院工学研究科電気工学専攻、土木工学専攻、建築学専攻修士課程を設置
昭和61年 4月	名城大学理工学部一部電気工学科の名称を理工学部一部電気電子工学科に、理工学部二部電気工学科の名称を理工学部二部電気電子工学科に変更
	名城大学大学院工学研究科電気工学専攻の名称を工学研究科電気電子工学専攻に変更
平成 2年 4月	名城大学大学院工学研究科機械工学専攻修士課程を設置
平成 4年 4月	名城大学大学院工学研究科機械工学専攻博士後期課程、建設工学専攻博士課程を設置
平成 5年 4月	名城大学大学院工学研究科電気電子工学専攻博士後期課程、数学専攻修士課程を設置
	名城大学大学院工学研究科の名称を大学院理工学研究科に変更
平成 7年 4月	名城大学都市情報学部都市情報学科を設置
	名城大学大学院商学研究科商学専攻博士後期課程及び理工学研究科数学専攻博士後期課程を設置
平成 8年 4月	名城大学薬学部医療薬学科、薬学科を設置（薬学部薬学科、製薬学科は募集停止）
	名城大学大学院薬学研究科医療薬学専攻修士課程、薬学専攻博士前期課程を設置（薬学専攻修士課程は募集停止）
平成11年 4月	名城大学法学部法学科、応用実務法学科を設置（法学部一部法学科、法学部二部法学科は募集停止）
平成11年 4月	名城大学農学部生物資源学科、応用生物化学科を設置（農学部農学科、農芸化学科は募集停止）
	名城大学大学院都市情報学研究科都市情報学専攻修士課程を設置
	名城大学商学部二部商学科及び理工学部二部数学科、電気電子工学科、機械工学科、交通機械学科、土木工学科、建築学科を募集停止

平成11年　4月	名城大学商学部一部の名称を商学部に、理工学部一部の名称を理工学部に変更
平成12年　4月	名城大学経営学部経営学科、国際経営学科及び経済学部経済学科、産業社会学科を設置（商学部商学科、経済学科は募集停止）
	名城大学理工学部数学科、情報科学科、電気電子工学科、材料機能工学科、機械システム工学科、交通科学科、建設システム工学科、環境創造学科、建築学科を設置（理工学部数学科、電気電子工学科、機械工学科、交通機械学科、土木工学科、建築学科は募集停止）
	名城大学大学院経済学研究科経済学専攻修士課程を設置
	名城大学短期大学部情報国際科を設置（短期大学部商経科は募集停止）
平成13年　4月	名城大学大学院経営学研究科経営学専攻修士課程を設置（商学研究科商学専攻修士課程は募集停止）
	名城大学大学院都市情報学研究科都市情報学専攻博士後期課程を設置
平成14年　4月	名城大学大学院総合学術研究科総合学術専攻博士前期課程、後期課程を設置
	名城大学大学院理工学研究科数学専攻、電気電子工学専攻博士前期課程、情報科学専攻、材料機能工学専攻、機械システム工学専攻、交通科学専攻、建設システム工学専攻、環境創造学専攻、建築学専攻修士課程を設置（理工学研究科数学専攻、電気電子工学専攻、機械工学専攻、土木工学専攻、建築学専攻修士課程は募集停止）
	名城大学大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程を設置
平成15年　4月	名城大学人間学部人間学科を設置（短期大学部情報国際科は募集停止）
	名城大学大学院経営学研究科経営学専攻博士後期課程を設置（商学研究科商学専攻博士後期課程は募集停止）
	名城大学大学院薬学研究科臨床薬学専攻修士課程、生命薬学専攻修士課程を設置（薬学研究科医療薬学専攻修士課程、薬学専攻博士前期課程は募集停止）
5月	名城大学薬学部薬学科、製薬学科を廃止
平成16年　4月	名城大学大学院法務研究科法務専攻専門職学位課程を設置
	名城大学理工学部情報工学科設置（理工学部情報科学科は募集停止）
	名城大学大学院理工学研究科電気電子工学専攻博士後期課程の名称を理工学研究科電気電子・情報・材料工学専攻博士後期課程に、理工学研究科建設工学専攻博士課程の名称を理工学研究科社会環境デザイン工学専攻博士課程に変更
平成16年　7月	名城大学大学院薬学研究科医療薬学専攻修士課程、薬学専攻博士前期課程を廃止
平成17年　4月	名城大学農学部生物環境科学科を設置
平成17年　5月	名城大学大学院理工学研究科数学専攻修士課程、電気電子工学専攻修士課程、機械工学専攻修士課程、土木工学専攻修士課程及び建築学専攻修士課程を廃止
7月	名城大学短期大学部を廃止
平成18年　4月	名城大学大学院大学・学校づくり研究科大学・学校づくり専攻修士課程を設置
	名城大学薬学部薬学科（6年制）を設置（薬学部医療薬学科、薬学科（4年制）は募集停止）
平成18年　5月	名城大学商学部二部商学科、理工学部一部数学科、電気電子工学科、機械工学科、交通機械学科、土木工学科、建築学科及び農学部農学科、農芸化学科を廃止
11月	名城大学商学部商学科、経済学科を廃止

平成19年　5月	名城大学法学部二部法学科及び理工学部二部数学科、電気電子工学科、機械工学科、交通機械学科、土木工学科及び建築学科を廃止
平成19年12月	名城大学大学院商学研究科商学専攻修士課程、博士後期課程を廃止
	名城大学理工学部数学科、電気電子工学科、機械工学科、交通機械学科、土木工学科、建築学科を廃止
平成20年　4月	名城大学大学院理工学研究科情報科学専攻修士課程の名称を情報工学専攻修士課程に変更
	名城大学商学部一部商学科、経済学科を廃止
6月	名城大学法学部一部法学科を廃止
平成22年　4月	名城大学大学院薬学研究科臨床薬学専攻修士課程、生命薬学専攻修士課程を募集停止
平成23年　4月	名城大学大学院人間学研究科人間学専攻修士課程を設置
	名城大学理工学部交通科学科の名称を交通機械工学科に変更
平成23年　5月	名城大学大学院薬学研究科臨床薬学専攻修士課程、生命薬学専攻修士課程を廃止
	名城大学理工学部情報科学科を廃止
平成24年　4月	名城大学大学院薬学研究科薬学専攻博士課程（4年制）を設置（薬学研究科薬学専攻博士後期課程は募集停止）
5月	名城大学薬学部医療薬学科、薬学科（4年制）を廃止
平成25年　4月	名城大学理工学部応用化学科、メカトロニクス工学科を設置
	名城大学理工学部機械システム工学科の名称を機械工学科に、理工学部建設システム工学科の名称を社会基盤デザイン工学科に変更
平成27年　1月	名城大学大学院薬学研究科薬学専攻博士後期課程を廃止
4月	名城大学大学院理工学研究科交通科学専攻修士課程の名称を交通機械工学専攻修士課程に変更
平成28年　4月	名城大学外国語学部国際英語学科を設置
	名城大学大学院大学・学校づくり研究科大学・学校づくり専攻修士課程を募集停止
平成29年　4月	名城大学大学院理工学研究科応用化学専攻修士課程、メカトロニクス工学専攻修士課程を設置
	名城大学大学院理工学研究科機械システム工学専攻修士課程の名称を機械工学専攻修士課程に、理工学研究科建設システム工学専攻修士課程の名称を社会基盤デザイン工学専攻修士課程に変更
	名城大学大学院法務研究科法務専攻専門職学位課程を募集停止
	名城大学都市情報学部、大学院都市情報学研究科を可児キャンパスからナゴヤドーム前キャンパスに、人間学部、大学院人間学研究科を天白キャンパスからナゴヤドーム前キャンパスに移転
7月	名城大学大学院大学・学校づくり研究科を廃止
平成31年　4月	名城大学大学院理工学研究科電気電子・情報・材料工学専攻博士後期課程の名称を電気・情報・材料・物質工学専攻博士後期課程に変更
令和　2年　4月	名城大学理工学部環境創造工学科を設置（理工学部環境創造学科は募集停止）

名城大学大学院法務研究科の廃止の事由
及び時期並びに学生の処置方法を記載した書類

1. 廃止する大学等の概要

研究科名	専攻名	入学定員	収容定員	所在地	学生募集停止の時期
法務研究科	法務専攻 （専門職課程）	25 名	90 名	愛知県名古屋市 天白区塩釜口 一丁目 501 番地	平成 29 年 4 月

2. 廃止の事由

法務研究科は平成 22 年度から定員未充足が続いており、将来に亘る教育研究の継続は困難であると判断し、平成 29 年 4 月から学生募集を停止してきた。令和 2 年 3 月をもって、在籍者がいなくなったため当該研究科を廃止する。

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
入学定員	40	40	40	40	40	25	25
志願者数	89	61	55	34	18	11	13
入学者数	37	35	16	9	8	6	6

3. 学生の処遇

現在、学生は在籍していないため、処遇の必要なし。

4. 教職員の処置

既存学部及び研究科の運営に従事している。

5. 施設設備の処置

既存研究科において引き続き使用している。

6. 学籍関係書類の保存方法

学務センターにおいて保存する。

7. 廃止の時期

令和 2 年 7 月 31 日

以　上

名城大学大学院学則の変更事項を記載した書類及び変更部分の新旧対照表

1. 変更事項

名城大学大学院法務研究科の廃止に伴う同大学院学則の変更は無い。

2. 理由

当該研究科募集停止届出時（平成 28 年 3 月 11 日付）に同大学院学則の変更手続きを行ったため。

3. 備考

同大学院学則「第 35 条の 3（研修生)」については、当該研究科研修生※が 0 名になった時点で廃止手続きを行う。

※研修生：当該研究科を修了した者のうち、引き続き教育指導を受けることを志願する者

参考：名城大学大学院学則第 35 条の 3

（研修生）

第35条の３　本大学院において、本法務研究科の課程を修了した者で、引き続き教育指導を受けることを志願する者については、教育研究に支障のない場合に限り、研修生として入学を許可する。

以　上